

令和3年度 市政運営会議 議事概要

日 時	令和3年10月6日（水）17:50～18:00
議 題	令和4年度に向けた市政取組方針について
出席者	高島市長、光山副市長、中村副市長、荒瀬副市長、 総務企画局長、総務企画局行政部長、総務企画局企画調整部長、 総務企画局人事部長、財政局長、財政局財政部長
決定事項	○令和4年度に向けた市政取組方針について、別紙のとおりとする。
議事要旨	【荒瀬副市長】 ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に取り組みながら、多様な保育需要への対応、児童虐待や子どもの貧困に対する適切な支援などを実施し、安心して子育てができる環境づくりを進めていただきたい。 ・また、女性や高齢者がさらに能力を発揮し活躍できる環境づくりや、超高齢社会における福岡100の推進など、「生活の質の向上」の視点からしっかり取り組んでいただきたい。 【中村副市長】 ・地域で誰もが安心して暮らしていけるよう、見守り、支え合う、持続可能な共創の地域づくりにしっかり取り組んでいただきたい。 ・また、ウィズコロナ、ポストコロナに対応した都心部の機能や魅力の向上により、感染症に強く、より国際競争力が高いまちづくりにチャレンジし、「都市の成長」を促す取組みを進めていただきたい。 【光山副市長】 ・現在の社会経済情勢や厳しい財政見通し等を踏まえ、市民ニーズの的確な把握・分析により、令和4年度に取組みを強化すべき施策など、真に必要な施策・事業を積極的に推進していただきたい。 ・また、デジタルトランスフォーメーションの取組みを積極的に進め、それにより生じた人的資源を福祉など人のぬくもりが必要な分野へ再配置するとともに、分野横断的な取組みについても、各局・区で連携して積極的に実施していただきたい。

【高島市長】

- ・時代は大きく変化しており、日本だけでなく、世界も大きく変化している。このようなポストコロナに向けた時代の変革期においても、世界から選ばれる都市であり続けるためには、世界がどう変化しているのか、どのような価値観で動いているのか、常にアンテナを張りながら、新しい視点をもってチャレンジを続けることが肝要である。
- ・人と環境と都市活力が、高い次元で調和した都市の実現を目指し、福岡市を次のステージへと飛躍させるためのチャレンジ「FUKUOKA NEXT」の取組みを果敢に進めてほしい。